

## 第1号議案 平成30年度事業報告

### (1) 高齢者部会

#### ①ふれんど倶楽部（茶話会）

毎月第1金曜日に国分寺公民館会議室2部屋で茶話会を開催した。4/6（金）はバスハイクを計画しドイツ村の芝桜を鑑賞し、12/1（土）は年忘れ茶話会を開催。

年間参加者数355名、未登録スタッフ34名、総計389名（10回）、1回当たり平均38.9名であった。昨年は、9回開催して参加者総計365名1回当たり平均40.6名であった。

茶話会の内容と参加者数（未登録スタッフ：茶話会の会員登録をしていないスタッフ）

月／日	内 容	参加者	未登録スタッフ	計
4／6	バスハイク	27	3	30
6／1	ギター弾き語り	42	4	46
7／6	防犯の話	39	3	42
8／3	昭和の語り	32	5	37
9／7	朗読（公民館との共催）	36	3	39
10／5	大正琴と歌	37	4	41
11／2	朗読と脳トレ（公民館との共催）	36	3	39
12／1	年忘れ茶話会	35	4	39
2／1	脳トレ	34	4	38
3／1	南京玉すだれ	37	1	38
合 計		355	34	389

#### ②常設サロン

6月から毎月第2、4木曜日に常設サロンを開設した。30年度は18回の開催で、参加者数は249名（内スタッフ67名）であった。常設サロンの名称は、参加者の意見を踏まえて「わいわいカフェ」に決定した。

#### ③高齢者の見守り

「市原市安心生活見守り支援事業」としてH26/11から実施している。

・見守り対象者数：36名（対前年度末－5名）

町会別内訳：惣社12、南国分寺台10、青葉1、殿屋敷2、惣社一丁目1、富士見3、西広第二5、西広南2

・安心訪問員数：登録者23名（対前年度末－4名）、訪問活動者18名（対前年－3名）

・2月16日（土）に「第5回 安心訪問員フォローアップ研修」を実施した。参加者14名  
講演「市原市の高齢者福祉サービスについて」 講師：戸田氏、宮崎氏（ひまわり）

### (2) 青少年部会

#### ①折り紙ヒコーキで遊ぼう

7月22日（日）南国分寺台町会の夏休みラジオ体操に引き続いて青少年相談員及びKCNの協力を得て台小体育館で開催した。

講師は松崎幸弥氏（全日本折り紙ヒコーキ協会会員）で、参加者は大人も含めて64名。

## ②昔あそびを楽しむ会

12月7日（金）、国分寺台小1年生の授業でシルバー友の会と共に実施し、その後児童と一緒に給食を頂いた。遊びの先生としてシルバー友の会、老人会、PTA、民生委員、ふれんどネット等40名が参加した。遊びの種類はコマ、あやとり、竹馬、羽根つき、けん玉、割り箸てっぽうの6種類。

## ③地域のお年寄りへの年賀状

国分寺台小4年生児童に地域のお年寄り宛に年賀状を書いてもらい、推進委員が宛名書きをしてポストに投函、年賀状として各家庭に配達された。配達先は茶話会及び安心訪問利用者の約80名。本活動は歳末助け合い運動として「地域福祉支援事業」の助成金を得て実施した。

## (3) 広報

国分寺台地区社協の広報紙「国分寺台地区社会福祉協議会だより」及び社協ホームページにふれんどネットの記事を投稿した（各1回）

## (4) 平成30年度推進委員会、部会打合せ概要

開催日	内 容
H30年 4/21	総会（29年度決算、30年度事業計画・予算、役員改選）
5/19	各部会開催
6/16	常設サロン、折り紙ヒコーキについて
7/21	各部会開催
9/15	通いの場、昔遊び等について
10/20	各部会開催
11/17	常設サロンの名称：「わいわいカフェ」に決定。 年忘れ茶話会、昔遊び、規約改正について
12/15	各部会後「地域の高齢者への年賀状」の宛名書き
H31年 1/19	規約改正案、安心訪問員フォローアップ研修について（推進委員会後新年会開催）
2/16	「第5回 安心訪問員フォローアップ研修」開催
3/16	総会議案書（案）について

## (5) その他

次の各会議等に参加した。

KCN（5/26 総会、7/7 委員会、11/23 子育て研修会）

国分寺台地区小域福祉ネットワーク連絡会（7/14）

RUN 伴 2018 ちば（9/8）

いはら小域福祉ネットワーク連絡会議（9/19、3/1）

安心訪問員交流会（10/17）、茶話会交流会

国分寺台地区まちづくり計画推進委員会（1/20、3/16）

市原市地域福祉関係者合同研修会（3/7）